

2004年3月11日

**50V型ハイビジョンプラズマテレビモニター W50-M3100および
50V型ハイビジョンプラズマテレビ W50-PDH3000のモニター部
の無償点検・修理について**

日立製作所 ユビキタスプラットフォームグループ（グループ長&CEO 百瀬次生）は、2002年10月より2003年12月にかけて製造した日本国内向けの下記50V型ハイビジョンプラズマテレビモニターおよび50V型ハイビジョンプラズマテレビについて、点検・修理を行わせていただくことにいたしました。このたびの無償点検・修理は、対象機種をご使用中に電源が切れ、動作しなくなる場合のあることが判明したため、これに対処するものです。なお、保護回路が動作するため、安全性の問題に至る恐れはありません。

つきましては、当社のホームページに「お詫びとお願い」を掲載するとともに、下記フリーダイヤルにてお客様からのお問い合わせをお受けし、対象製品の無償点検・修理を行わせていただきます。

なお、対象機種以外のプラズマモニターは構造的に異なるもので問題はないため、今回の無償点検・修理の対象とはなりません。

1. **対象機種**：50V型ハイビジョンプラズマテレビモニター「W50-M3100」
50V型ハイビジョンプラズマテレビ「W50-PDH3000」の
モニター部（W50-M3100）
2. **対象製品の製造期間**：2002年10月から2003年12月まで
3. **対象製品の製造番号**：G2J000001 ~ G3L004430
4. **対象台数**：4,430台
5. **原因と症状**：電源ユニット部の回路基板上の半田（はんだ）にひびが入り、回路の一部に過電流が流れ、同基板上の部品が破損するためご使用中に電源が切れ、動作しなくなる場合があります。
6. **ホームページによるお知らせ**：<http://av.hitachi.co.jp/w50/>
7. **本件のご連絡窓口**：

フリーダイヤル：日立テレビ受付センタ 0120-00-7974 9：00～19：00（2004年3月31日まで） 9：00～17：00（2004年4月1日以降 土、日、祝日を除く） 携帯電話・PHSからもご利用になれます。
--

8 . 無償点検・修理 :

お客様からのお申し出に基づき、お買い求めの販売店もしくは当社サービスの係員がお客様のお宅を訪問の上、無償にて点検・修理を実施させていただきます。

以 上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
